

日弁連国際セミナー 「東アジア事業展開セミナー」報告

福岡県弁護士会会員

丸山 明子
Maruyama Akiko

1 はじめに

去る2014年3月7日(金)、福岡市で、日本弁護士連合会、九州弁護士会連合会、福岡県弁護士会共催の「東アジア事業展開セミナー：トラブルや法的リスクの予防・対処法を検討する」が開催されました。九弁連では1993年に国際委員会を立ち上げ、所属8弁護士会相互協力のもと各弁護士会が一つ又は二つの外国弁護士会と正式に交流するに至っています(現在の交流先は合計11)。今回各弁護士会の長年にわたる地道な交流が実を結び、本セミナーには、釜山地方弁護士会、台北律師公會、台南律師公會、慶南地方弁護士会、台中律師公會、大連市律師協会から計33名の海外弁護士の参加をいただきました。

2 基調講演

矢吹公敏日弁連国際交流委員会委員長による開会の挨拶で始まった本セミナーは、主に基調講演とパネルディスカッションで構成され、第1部の基調講演では、公益財団九州経済調査協会の加峯隆義氏から「九州と東アジア各国との事業展開の現状と課題」と題し、実際にアジアで事業展開を行っている九州の企業のこと、現在アジア進出企業の関心が東南アジアに向いていること、韓国から日帰りの客が来店する福岡市の美容室や韓国と日本のWナンバープレートで走行する日本通運の車両のお話など、興味深い報告をいただきました。

3 パネルディスカッション

第2部のパネルディスカッションでは、韓国釜山の姜丞鎬弁護士、中国大連の劉擲律師、台湾台北の朱百強律師、福岡の松井仁弁護士がパネリストを務め、福岡の浜田宏弁護士のコー

ディネートのもと、現地での会社設立手続き、責任者の滞在手続き、不動産の取得や利益移転の方法や問題点、撤退する際の方法や問題点等について報告されました。外国人が日本で事業を始めようとする際の困難性(投資インセンティブのための制度が弱い、取締役の一人は日本に住所がなくてはならない等)について会場から声が上がったことは印象深く感じました。なお、セミナーは日本語で通すと決め、外国からの参加者のために同時通訳を入れたのですが、海外のパネリストの皆さんは日本語で(翻訳なしで)詳細なレジュメを作成され、当日も全て日本語で報告、質疑応答されており、その語学力は驚嘆ものでした。

4 懇親会

住田定夫九弁連理事長の総括でセミナーを終えた後、会場をホテルに移し、橋本千尋福岡県弁護士会会長の挨拶のもと懇親会が行われました。福岡県弁護士会と釜山弁護士会との交流が今年で24年目を迎えることから、張俊棟釜山弁護士会国際委員会委員長兼大韓弁護士協会副会長に、今後も末永く活発な国際交流が続くことを期して乾杯のご挨拶をいただきました。その後、慶南地方弁護士会を代表して石昌目国際委員会委員長に、大連市律師協会を代表して任広盛国際委員会委員長に、台中律師公會を代表して林志忠理事長と林俊雄元理事長とに、台南律師公會を代表して林端成前理事長と張文嘉元理事長とに、台北律師公會を代表して范瑞華律師に、更に札幌から沖縄まで全国各地の日本の弁護士の方々にご登壇いただきご挨拶いただきました。時間を押して始まった懇親会でしたが、最後には用意されていた食事もほとんどなくなっており、活発な交流が行われたのではな

いかと思います。

5 今後の課題について

さて、これは、企業の海外事業展開支援に限ったことではありませんが、弁護士による法的サービスが、なかなか必要な人に行き届かないという実態があります。福岡県弁護士会では、中小企業の海外展開を支援するためのPTを立ち上げ、昨年来、様々な団体に広報をして来ました。幸運にも、いずれの団体からも非常に高い関心を示していただいているのですが、その関心の高さが、必ずしも相談に結びついていとは言えないようです。

これまで、各弁護士会の長年にわたる取り組

みによって築かれたこのように貴重な人的資源は、渉外業務に携わる弁護士にとって財産であり、これを最大限に生かすべく、法的ニーズの掘り起こしが、これからの弁護士会の課題となるのでは、と思われます。

6 さいごに

本セミナーには一般からの参加者を含む合計129名の参加が、懇親会には合計107名の参加があり、盛況のうちに終えることができました。九弁連ではこの種の日弁連国際交流イベントをお引受けしたのは3度目ですが、今回のセミナーを機会に、九弁連の国際活動の息吹が他の連合会に広がることが期待されます。

九弁連各会の国際交流

弁 護 士 会	友好協定締結先	締 結 日
福 岡 県 弁 護 士 会	釜山地方弁護士会 (韓国)	1990年 3 月24日
	大連市律師協会 (中国)	2010年 2 月27日
沖 縄 弁 護 士 会	台 北 律 師 公 會 (台湾)	1994年 2 月25日
長 崎 県 弁 護 士 会	台 南 律 師 公 會 (台湾)	2003年 3 月25日
	大田地方弁護士会 (韓国)	2012年11月24日
熊 本 県 弁 護 士 会	慶南地方弁護士会 (韓国)	2004年 3 月26日
鹿 児 島 県 弁 護 士 会	台 中 律 師 公 會 (台湾)	2006年 3 月11日
	全北地方弁護士会 (韓国)	2012年 2 月22日
佐 賀 県 弁 護 士 会	蔚山地方弁護士会 (韓国)	2006年 4 月21日
宮 崎 県 弁 護 士 会	忠北地方弁護士会 (韓国)	2009年 6 月12日
大 分 県 弁 護 士 会	済州地方弁護士会 (韓国)	2010年 2 月27日



IBAコラム

IBA東京大会への招待⑭ (若手編)

第二東京弁護士会会員 梅津 英明

IBAの醍醐味の一つはネットワーキングです。世界中の弁護士と時間を共にし、若手のうちから交流を深めることはIBAでしかできないと言っても過言ではありません。自分でこれだけの国を回ろうとしても到底無理です。私もIBAで知り合った弁護士と共に日本の依頼者の案件を協働しています。今年は我々がホスト国です。日弁連ではこれまでも年次大会に合わせて Japan Night と称する交流会を開催してきましたが、今年は弁護士会館の一部を開放して「JFBA Reception」を大規模に開催します(10月20日(月)午後6時～)。阿波踊り等も披露して盛り上げる予定です。このレセプションは日弁連の会員は皆様参加できますので(無料)、是非ご参加ください。